公表：令和８年10月30日（金）

［お問い合わせ］鳥取労働局：職業安定部
地方労働市場情報官　神谷Tel.0857-29-1707

最近の雇用失業情勢（令和８年９月の内容）

1 県内概況

「有効求人倍率は1.28倍（季調値）」（前月から0.05ポイント上昇）

［概況］

- 「雇用情勢は、**改善の動きが弱まっている。**物価上昇等の影響に十分注意する必要がある。」
- 有効求人倍率は**前月から0.05ポイント上昇**。

［基調判断］

- **《情勢維持》**

［判断根拠］

- 有効求人倍率が上昇しているが、一時的な動きかも含めて、今後の状況を注視する必要があるため。

2 各指標の動向

新規求人数は、運輸業・郵便業、製造業、医療・福祉等で増、公務・その他、卸売業・小売業等で減。

［新規求人数］

当月：4,590人　運輸業・郵便業、製造業、医療・福祉等の増員により
＋394人（前年同月　9.4%増）

［産業分類別］

○「増」（対前年同月比）
【運輸業・郵便業】当月：326人　前年同月：＋114人
【製造業】当月：638人　前年同月：＋174人
【医療・福祉】当月：862人　前年同月：＋91人

○「減」（対前年同月比）
【公務・その他】当月：53人　前年同月：－35人
【卸売業・小売業】当月：683人　前年同月：－31人
【サービス業】当月：563人　前年同月：－18人

［地域別求人倍率］

【鳥取所】当月：1.16倍　前年同月：＋0.03P
【米子所】当月：1.33倍　前年同月：－0.04P
【倉吉所】当月：1.27倍　前年同月：－0.04P

［正社員関連］

有効求人倍率　1.10倍（前年同月と同水準）
→全国指標　1.00倍（前年同月と同水準）

［新規求職者数］

当月：1,811人　（前年同月2.5%減）